## 広報ひらつ

特集 20万都市平塚

昭和52年1月15日/神奈川県平塚市役所発行/編集・企画室秘書広報課/毎月15日/77,000部/全世帯配布(一部5円)/昭和31年10月3日 第3

### 躍進の平塚

待たれるところである。

街地のほとんどを灰にし、壊滅的ダメージを受けなが きったのは当然のことなのかもしれない。戦災で、市 らも、"まず復興を"と、かいがいしく立ち上がった 市民。今また、別の意味で協力をし合わなければなら ないときのようである。 も平等に幸福を追求できる。という原点は変りない。 て、汗と努力で、わが町ひらつかを、 ったいものだ。この子供たちの目から、 一面では、うるおいも緑もない人工砂漠、コンクリー ・の町、こういった表現もある。自然界の現象をスト ートに見られない子供たち。人間都市への移行が始 福祉見直し論はあっても、『ハンディを負った人々

ぎる都市と は何 であ ろうか。 みんなの英知を結集し 自然は片寄ることを嫌う。この自然の法則に対応で

上がれない都市の現状である。際限なく広がる行政需 ことにもなる。しかしながら、国と地方都市との仕事 ってくる。自然、行政の取り組み方も若干変えていく 要に、どう取り組んでいくか、むずかしいところであ の配分には、依然、不可解な問題が残されており、そ 庭の主婦を悩ませた時代、海岸の松林にし尿の不法投 の財政メカニズムの中で、どうしても、もう一歩伸び れを解決に導いていくか。市民の知恵、家庭の協力も 十年後までに、いま抱えている問題の幾つを、またど る。台所の野菜くずをどう処理したらよいのかと、家 し、都市基盤の整備もすすめてきた平塚市である。二 寒が目立った時代もあった。それらを、一つ一つ解決 二十万都市となると、都市としての役割り分担も違 現われてきているわけである。平塚市の場合、最近の

れるから、 この 数字を 大幅に 上回ることが予測され る。今後の見通しの中には、大型団地のうごきが見ら 五年間のうごきでは、 年間 五千人 前後の 増え方であ

なってしまう。

びしい反応を示すから、人口推計には、つい神経質に る。これは、小・中学校の新設計画といった問題にき が落ち込んでいる。経済の変動がそのまま人口異動に

題にまずぶつかりました。平 う確保するか、との二つの問 財源と依存財源の財源を、ど う食い止めるか、また、自主 水産業などの経済基盤を、ど は、沈下している商業、農業、

> 京間の禁煙、あれは不思識とよく す。それから、規則が一番守られ 場がない、なぜだろうかと感じま

も考えているようです。

守られていますね、それと反対に ているのは、湘南電車の平塚一東

一番守られていないのは、市内の

塚は、

一総合的な産業都市とし

ての意気込みがありますし、

った、すばらしい立地条件の

ほうがいいくらいのものです。 駐車禁止です。規則をつくらない

すね。港地区は、競輪のときなど

細野ほんとに車公害の状況で

# 市長あいさつ つながってまいりますが、車の問 司会まず、商業の振興策にも 窓代<br /> 商店街のことを考えると<br /> 方向にばかり資本投下をするとい

市政を担当することになっ

一番最初に当面した問題

てみたいと思います。 魔、駐車場の問題などから、入っ

萘ということで、 ジレンマに陥っ

鹿島 平塚には、立体的な駐車

#### 民像はどうあるべきか

市民を迎える。地方の中核都市としてなお発展を続けていくためには、何をどうしたらよいの か、新春にあたって、市民にご登場願い、あすの平塚について、 私はこ う思う」

「20万人目の市民を迎えて、



流通機構

細野 いま公設市場の問題が出

A 長

業長長長長頭

授

畏

価格で買い上げられているという<br />
ないですがね。<br />
四百七十二人が全

かを感じます。

策の立て直しかいかに必要である

たものを、きめ細かく取り上げて

いってほしいと感じます。

農産物価格が生産費に見合わない

いです。とれは市の立場だけでは

しているわけですが、まず第一にうな政策をひとつやってもらいた

なお、その中で農業をどうした

たちが一番大事なんですよね。そ

ましたけれども、消費者の立場かいく場合、緑、空間などの確保の

簡素化を また、一つのまちづくりをして

なってきている。厚木も日の出の 時代には、計画的な都市というの と、藤沢は駅を中心に大変繁華に非常に出てきやすい。これからの の核を、という気がします。同じ 未開発の違った方向に、もう一つと考えます。 商店街のほうも、また警察のほう います。全市的な考えからいけば ても、いつまでもこのままにして えて大きなビジョンを持つとしま ととは結構なことですが、逆に、 おいてはいけないということは、 スをどう取っていくか、という問 っとも、一般市民生活とのバラン 外にはない、と考えるんです。も すと、海を活用した商港を持つ以 勢いというものは失われているよ らいけば、その中心的なものとし 平塚の場合、素入目にも日の出の 厚木、伊勢原というような考えか 小説家の空種ですが、将来に備 があります。そうすると、新幹線 鹿島 商いの具合いを見ている ていくとしますと、混雑と摩擦が 安藤 平塚駅に集中するという ところにねらいをつけていったら ような勢いで上ってきている。 新幹線との連携を ゃならないというふうに想像をし ているわけです。 二の中心的な場所が、新幹線を由 という問題が派生してきます。第 て、次の段階の位置に考える必要 将来のことにプラスになるだろう 焦ることなく、ゆっくりと大きな な考え方もあるんじゃないかと思 な都市に発展していくというふう 心としたものとして、生まれなき 公所を中心に、日本開発、動銀士 るを得ないのではないかと思いま 考え方ですね。

でいます。更に衆知をあつめ びつけていくか、非常に悩ん 取り組む上で、これをとう結 中にあります。二つの問題と 文化的な、観光的な要素を特

てやっていかなければならな

て歯がゆく思っているんです。 から、何の効果も現われてこなく ですが、取り締りがないものです ころを大変増やしていただいたん は大変なものです。駐車禁止のと

うに感ずるんです。

・鹿島 たしかに、それも一つの うぞ。 いて、都市近郊農業のあり方とい 司会 話題を変えさせていただ

と生活権 交通安全

塚駅を中心としたものを発展させ が、それはそれとして、いまの平

立体化ということになりましよう 安藤・駐車場をつくるとすれば 題は残りますが

った点でなにかございましたらどが、本当のところ、市街地で紙な安い値段で作っていらっしゃると

販売価格でこ入れ必

要

るべき仕事ということで、県では

する国や県、市もそれにつながっ だと思いますけれども、農政に対

市長 機民にも企業努力が必要

山本 生鮮食機品の問題、これ

てくるのでしょうが、確かに策の

ですが、その土地を今度は、財政 厚木の流通センターの中へ、八万 とつを取ってみましても、県がや なさがうかがえます。流通機構ひ

二千平方がの用地を確保されたん

ほかのことは目に入らないのでし、入れてほしいですし、大きい市場 していただきたいんです。また、 り良い収入が得られるかを、検討 市や農協の力を借りて、いかによ いていますが、販売価格の面でも 独自で出来るというような話も聞 十万都市になれば、公共の市場も ちもいしゅくしてしまいます。二 ょうけれども、今のままでは気持 なります。もっと収入が上がれば さないで、摩地度結の方法を取り

ないかと思います。日本の食糧間 のとして受け止めていないのでは 覚的には分っていても、自分のも 題をどう解決するかということに

問題は価格の

開

4

でしょう。 なかったというのが本当のところ といいながら、積極的な具体策が なってくると、大事だ、大事だ、

らよいか、ということでお願いを の青年たちに夢を失なわせないよ

後継 者育成団 体に入っています いうのが念願です。 産地では大変 どを持っているのが、恥ずかしく いうことですから 業者の 手を通 農業機械が高価になりました。廃 関本中央農協青壮年部というらしますと、安く新鮮なものをと 入るのではないかと思います。 いうことで、幾らかでも安く手に が出来れば、流通機構の囲素化と 加藤 食糧不足の危機感を、感 専業農家 四分の一

っていますし、昭和三十五年に、 十六な、六十多ほどに減ってしま ったものが、五十年では千九百八 においても、これに取り組んでも 面積が、水田、畑作、果樹獺を含 十二分に理解してほしいと思うのす。 鮮食料の供給基地として、農業を 撃を受けているというのが実態で 派な和市は建設されないであろう うえからも、機業を無視しては立 息字たちは勤め人に、ということ めてですが、三千三百二十分であ のです。昭和三十五年当時、耕地 です。農薬基盤の沈下もひどいも というととです。もう一つは、生思いますか。ともかく、壊滅的打 いと願っています。市の農業行政 基本機政として確立してもらいた るのを、もっと高めるように国の です。残された耕地はどうなると いま国内の自給家四十一%であ

> をして、経済的魅力が出るように 者と直結した計画栽培、重点栽培 こうした流通機構を通して、消費 ぞ、おかしな話だと思いますね。 姿勢になってきています。これな が苦しいからといって、放棄する

心配されています。 段に影響してくるんではないかと んかも今年の春ごろから、魚の値 二百カイリ専管漁業水域、これな 前の大豆の問題もそうでしょうし れる場合が多いと思います。数年 ックでも、ほんとに危険にさらざ 人にとっては、ちょっとしたショ それを安易に受け止めている日本 うものが確かに起っているので、 いは戦略物資的な考え方、こうい 界的な食糧ナショナリズム、ある る問題であろうと思いますが、 が流通関係で一番具体的につなが

スイスなどは、食糧の貯蔵庫を

に減ってしまっています。それも 五十年では四百十七戸で、二五% 千六百六十一戸あった専業農家が ということでなく、平塚市の将来 ろうというふうに考えています。 の発展のためにも重要なことであ らうことが、ただ単に機能を守る

手まめに 具体策を一

た勉強を通じましても、農業政 食糧問題を考えています。そうし ますけれども、そこでも、真剣に 体メンバーが、千二 舌人ほどおり 的なものが、ぐらついています。 農政も生き返ってくると思います 有機的に取り上げていって初めて 資の制度、機械の問題、これらも していかないといけませんし、 。ともかくそうした機敢の大黒柱 原平塚市内に、生活学校の主 策であろうと思います。そういっ こういうととは市でも打てる興体 負担につながっているようです。 ます。農機具も大変高くなって、 も手を打つべきではないかと思い 望の持てるような方向に行政施策 ととに若い青年農家の人たちの希 られます。農政の問題も絡めて、 う先が、一つの危機感として考え 食糧の問題に関しては、十年とい ととを具体的に行なっています。 掘って貯蔵するとか、そういった て貯蔵するとか、山岳地帯に穴を 蔵の場所もレマン湖あたりに沈め 隣組単位で心配していますし、



宮代 平塚がどのくらいの人口

が当然なければなりません。平塚 部の状態を調べてみましたところ になるんではないかと想像できま からわ。乗ってこさせない方策を 西部系が旭を中心に、東急電鉄がす。現在の駅前も必然的に変らざ かを考えるわけですが、市の周辺。まま進んでいくと、四〜五〇万人 になるか、どのくらいが理想なの合いに開発に向っています。この安い金では出来ないですよ。とも

田急が盼崎を中心に、といった具 ようか。立体駐車場もよいですか 地が金首を中心に、あるいは、小の足とする、という案はどうでし

かく、通動するのに一人一台です 考えたほうかよいと思うんです。 に、モノレールを造って、通動者 山本 私も同意見です。



の生活権の問題とが、ぶつかり合 店街は干はしになってしまう。と ちいってしまいます。 字が出ているんです。それに対し り立っていかない、という統計数 ていたのが内だけ、その内が、外 ととが根拠になって、施設を拡充 止をしなければ、交通の安全が成 購買人口が一番元です。外から来 必要だと思うんですね。そういう 通が集中しています。全面駐車禁 <br />
これも一つ考えられるのですが、 バス専用

全面駐祭にさたれんでは、商で、このままでは瀕死の重征に落 レーンを

市長ともかく、駅に向って交

へ出ちゃっている、という具合い それから、都市分散という問題

題が残ると思います。 幼児への

れません。そこで、とりあえずは、アメリカの都市のように、数千台という心構えをつくっていかなけ にしたらどうか。これは、手近からいうふうにとらえるかというこ も交通の整理をしたらとの声もあ のバスレーンを強化していく上で 塚は、道路も広いですから、いま とです。自動車だけでなしに、自 ありますが、一つは住民意識をどなくすために、パスとか戦車で通 収容の大駐車場といった具体策も 有力な決め手になると思います。 動する風調をつくっていけたらと ればならないことと、環境公害を 親として交通事故をなくしていく いったものを痛切に感じます。母 原 幼児に対しての交通教育と

思います。

第二の手立てとして、花水川沿い

転車が乱雑に置かれている。禁止

に解決できる方法と思います。

車よりパスのほうが速いという姿 バス専用レーンを設けて、自家用 る。金目県道は、毎朝うごきかと

加藤 駐車場を造るというより

率せな国である、といいますけれ れません。スイスが永世中立国で 実際に止ってみないと理解してく ニックが起こりますよ。ところが、 ちよっとでも止められてごらんな らは食糧を買わない、戦争が始ま ども、それを守るために、外国か さい、石油ショック以上の食糧パ 来ていることと、外国の兵隊を入です。 っても外国から質わない用窓が出 加藤 日本への小麦の輸出を、 農政の大黒柱に 浮薄では

して成り立たないことは事実なん 現実に見て、いまの農業は産業と んではないかと思うんです。ただ 直していかないと、日本は感じる 的な世情です。精神的なものから

二十万都市になっても、やはり間 していくということにならないと ます。先進市民的な意識の喚起が ああいった意識自身が問題になり されているところでも平気で躓く 交通教育 らないようですね。 来ていない<br />
証拠ですよね。<br />
とこい い、口だけでしょう。突感として えようとしないし、実行に移さな らよいかということを、真剣に考 もそうです。その公害をどうした 農業関係だけでなくて、公害など 険なことだと思うんです。これは 本人の感覚というのは、非常に危 ながら、それを危機と感じない日 ういう危険な状態に置かれていな、守っていると、スイスへ行ってみ 変感激をしたんですけれども、そ らから立て直していかなくてはな

イカリが

悲しく思っているんです。

**慶家だけでなく、日本全般のエオ** があるんですが、どうもねェーー 甘んじない心の豊かさを持つ必要 物質的に恵まれたんです。これに てくる道があるわけです。非常に らみれば、夢みたいなお金が入っ 加藤都市近郊の農家は、昔か

てしまうことを意味して、非常に

がっているというのでは、日本精 その農家が減り、しかも農業を嫌 神の根底から、浮薄な状態になっ

していたのが農民だと思うんです した中で、いつもイカリの役目を は、流行に流れて浮薄です。こう ればならんと、思うのです。 で守っていく、という頻弊がなけ も自分の国の食糧だけは自分たち て初めてわかりました。少なくと 鹿島 どうも都会に近いところ

れないということで、永世中立を 438 もらうことが大切であろうと思い 車をなくす一つの手段としても、 導入できるような、いってみれば

河川の改修もやっていかなければ います。それには、関連として、 しい海岸にしておきたいと考えて でも湘南海岸の観光資源にふさわ 変えています。せめて、平塚だけ

精神面の開発が必要であろうと思

は、日本中に模範を示す意味で、

います。

なりませんが、それと同時に強跳

海の問題ですが、大磯は、海水 を造って、約5人口に対応した生

うと、やっぱり海、いわゆる海岸っていきたいと思っています。 体よその人から見て何だろうと思は、みなざんと共に、知恵をしば

よ。これはもう、単独の市で解決

し入れたらどうですか。

たらと思います。連帯撤退もどう った意識を持ってPRをしていっ は文化施設も充実してきていま はないでしょうか。幸い、市内に 充実させていくことが必要なんで ション、そういったものを高度に ュニティ・サービス・エジュケー 技術的な指導の場、いわゆるコミ っしゃられたように、勉強の場、 う思うんです。いま配島さんがお を取り戻さなくてはいけない。と

かすると、集団エゴ的な問題にも

ものがあったらと思います。また たとき、一緒に考える場といった す。県内でも先進市民であるとい

団体意識・連帯感を高めるキッカ

会人になったとき、一個人になっ ケの場となり得ると思います。社 んが、宿泊施設がほしいですね。 のではないかと思います。

関本 若者のエゴかもしれませ とつひとつ、じわじわと高め、

り上げていきたいと思います。

まして、あずの市政に取り組んで

きょうので競見を大いに生かし

民の共同作品という理念から、

思いますし、公民館を、もう一歩

ますと、やはり身近かな場所に、 いたのですが、婦人の立場からし 館、大変いいものを造っていただ ないのが実情です。図書館、博物



かしろこといわれますと、心臓の

まっています。漁民から「なんとめてきています。平塚の港は、河

しまいました。そのヘドロが、川

し、三崎・小田原・真鶴と各漁場 浴場、保養地としての性格から、

下流はヘドロでいっぱいになって、漁港として手を打ってきています

市長、相模川が全面取水以来、

心臓が止まる思い

きになるような堤防をまず造って

漁業へいかざるを得ないという方

おっしゃられているように、観光。汚すまいと努めている。それに引

限りむずかしいです。みなさんが 口港ですから、本格的にやらない

のいたるところに浄水装置を設け 学に公害講座を設けて、ライン川

らしますと、相模川沿いに公園敷 止まる思いがします。環境整備か

もらって、厚木・八王子から内陸へ向にあるわけです。茅ケ崎の浜に

思いますし、そとヘモノレールも 通じる堤防パイパス路もほしいと

#### 20万人の平塚像·市E

48.1

0万人目の市

塚絡 平連作

藤

きましたが、それすらも十二分に れらは、流通の面で節約できると がいているということです。 と

幅広い機道を造ってもらう。それ 本整備をしてほしいと思います。

加

岡 本 市 協議 P 会 T 会

吉昇

壅著と消費者との間の価格が非常 残るでしょうけれども、

後の政策の中で平塚市の農地の基

れてしまいます。したがって、今

けはないんです。ただ問題は、生 ましても、そんなに安くできるわ

分の食う米あるいは野菜畑だけは

、あとは党

難はふえていくわけですから、自

」とです。 人件費から計算してみ 一部なくなってしまうと、第二種兼

企画室 イウエオ順)

家

出席者

郎 隆

資ノ子三一

-1/-

摅

僑

市長

司会

残っている四百七十二人のその尽な人間でたくさんの耕作が出来る

子さんたちも、ややもすると、よ

ようにしていく、とれをひとつお

願いしたいと思います

鹿島いまのお話を聞いて、大

ければいけないと思うのは、 うまくいかない実情です。 とろがあるであろうと甲し上げて

いま

らって、大農與を使って、 によって、いまの千平方がを三千

なかか

それから、いま一番大事にしな

安 藤 寿 浩

鹿 島 孝 ----

加 藤

関原細宮山

農業を持続させるうえで、その人 そへ消かかっているわけです。

本

野代本 汧

Ł

派生的に広がってきた日本の都市構造は、それぞれの都市が多くの問題をかかえる結果とな 市民が求めているものは、一体、何なのか、次代の市民へ託す平塚の姿は、どうあるべき 平塚市も近く20万人目の なのか、 真のニ ドを追求していくうえで、市民の英知を集めたい。

#### はないかとも思ってみるわけで、幹線に向って造ったらと思うんで 安藤 水産と袴、とういうふう 方ではないか、というふうに考え の縁も出てくるんではないかと恩 市のイメージではないかと、こう 司会 では、水産業の面ではど の平塚の状態としては、観光の海 鮮魚介類の提供をしていく、とい 思い切って、相模川を連 らぎの場をつくるという横想もい いのではないかと思います。 ているわけです。 す。いってみれば、市民の心の安 自然公園的なものを、ずうっと新 並木でも傾えて、河川を利用したない自然の公園として、そっくり けば、相模川の士手のところに桜 魚礁をつくり観光漁業で にするというのが、事実上の行き った食糧問題にも絡めた観光漁業 境としては、一番特徴のある平塚 安藤 自然という考え方からい います。 海岸が残されている。<br /> これは、平

考えてもみています。また、いま 河形式に造り上げたらどうかと、 ままで停滯して行ってしまうんで かと、感じています。ただ、その すむのもやむを得ないんではない 平塚の場合は、観光漁業の面です な直結があると公告が出やすい。 つでしょうか、何か……。

その宝であることを平塚市民は感 塚の宝だと思うんです。ところが 目を覆うばかりです。きれいにし じていないんです。汚れています てあったら、それこそすばらしい しね。紙くず、あき缶、ともかく

と思います。 いにしえから美しい川として知

だけでなく、今度は海に及んでし
も自然を生かして、どんどんすす
すことは、ドイツの国際になると
カ次第で出来ることだと思うんで いうんで、ドイツでは早くから大 の流域は長いわけです。これを汚し、相模川のヘドロの問題も、努 を流れていますが、とくにドイツる。大事にしなければと思います きれいなままでいる。七か国の間いった地域が平塚には残されてい られているライン川、いまもって める目標の一つです。青松白砂と J. 具体的に、いますぐにでも取り組

対策急務の金目川

金目川の問題もあるんでのつかない問題であろうかと思い

ているんでしょうけれども、これ

度成長のデメリットの問題からき

ますけれども、市長さんもおちか

良質な米確保の努力を

は企業が入り込んで、浜の性格をでしょうかね。あしたの平塚市で ばいになっている。とれでいいん 振地域に "相模川と草塚海岸" と き比べて、相模川はヘドロでいっ ういうことができれば、本当に平 山本さんのいっておられるように しい一つの夢が残されると、とう米の質が全部形くなってしまうん ば、それも出来ると思います。そ 考えますね。 いう組み合わせで、これはすばら

山本 平塚市のイメージは、一 う平塚の発展に生かすかというの ます。これを観光資源として、ど 市長、将来、きれいな川になり

と相模湾、相模川、これが自然環

来ると、初めて人工の手の加わら<br />
す。レジャーという非常に大きな 麀島 馬入川を渡ってこちらに 残されているように 思えるんで 傾向の中に、これを生がす上で、 重要な意味があると思うんです。 思うんです。ことに平塚市の夢が

努力次第 ヘドロは

れいだ」というイメージづくりを していく必要があります。これは 具体的には、一平塚の海岸はき

強化して自然公園的なものにすれ 出来るということです。千戸ほど らを……。 桜並木の問題も、堤防も幅広く すよ。泰野の下水道が青楠の上に

と、とり合ってくれないんです な夢みたいなことをいったって」 と陳情はしているんですが「そん だけを通す別の川を造ってほしい ぐらい出しているんですが、その 係で、五十一年産米を四万二千伝 目川へ流しています。中央機筋関ある大槻団地、あそこのも全部金 です。前々から原のほうへ、下水 しょう。 とで、思いどおりにいかないので 財政不況が重なってきたというこ 川もやり終えていない。そこへ、 始まって大変お金がかかる。相模 けれども、酒包川の流域下水道が い。果でも計画に滅せようとした 「ハタノ迷惑を考えなざい」と申 市長 確かに汚水処理場がな 鹿島 市長さんから、売野市へ

61354

宮代甚三氏と加 REE. 夢を語る左側が

そうした場を与えることによっ だろうかと時々考えるんですよ や従業員の人たちのための施設 聞く話なんですけれども、平塚に て、非行の問題もかなり防げるん そとに働く人たちです。工資さん 辺で、工場と市民とのかかわり合いと思います。ともかく、二十万 話も出てきているようです。との れいになったと思います。問題は ではないかと思うんですよ。 いといった面でなにか……。 鹿島 平塚の工場は、ずい分き てれから、丁場経営者からよく 市にはどういうものがあるん

高度の技術に追いついていけない 教える場がないというんですね。 一場の青少年のためのよき技術を 細野 公民館に 機能的な

順になっているのは、『連帯感』 にも通じるととかと思います。商 だそうですが、これは、平塚市民 山本 県民の意識調査で一番間 それらと見合った設備が整ってい いまの公民館ですと、機能的にも こようかと思うんです。ですが、 いったものは、大変重要になって ても、この公民館のもつ役割りと 会への対応といった面からみまし 青少年の余暇利用の問題、老人社 よく使われているんですけれども 育とか家庭教育の場として、大変 平塚は、公民館が生涯教

ようです。

の中に "休日歯科緊急医療体制" ね。休日診療については、すでに せてほしいです。 に、産業会館、これもぜひ実現さ 土地も確保されたようですが、そ ますけれども、医療の問題です 原 丁湯にも関係があると思い

内容の充実した施設がほしい、と いました。考えますのに、やはり 行政サイドだけではまずいという ですね。それを入れていただきた いと思います。 市長 で態見、ありがとうござ

#### 亮 の実現を 産業会館 二十万市民になった機会

# 先進市民の意識もた せ 3

司会 若干、丁瑒と関連するお 近りが ちなとこ ろもあり ますか

ら、この点も考えなくてはならな る」という意識を高めていくよう な教育、文化の気持ちを持ってい に、「まちはきれい、住民も高度 都市という一つのユニットを契機 しいと思っています。 将来私どもの考えていることとし

いかがでしょうか。 いいんではないかと思うんですが、 んですから、市民として最低これ だけは守らなければいけないとい それから、二十万市民になった

けるんではないかと思います。 にすれば、何か具体的にやってい

話し合ってみる。そういう場がほ 題を、青年の立場でとことん考え に青少年が考えている身近かな問 ましては、青年酸会です。ほんと 11+3 q)

**廖談会のリードをする司会の阿本昇氏** 

# 技術を高める場を

かと思いますが。今回はこの辺で。 いきだいと思います。よろしく。

44

188

開発をしない。

街中を公園に

へ流せば川も海もよごれない。

40004

教室から見えるすてきな景色を

(岡崎小学校六年)

また「わたしが市長になったら」など子供たちの率直な意見を聞いてみた。 て発展していくためには、なにを、どう、したらよいのか、いろいろ考えてみよう。そこ で将来をしょって立つ子供たちに『こんな平塚にしたい』『こんなことをしてみたい』、 平塚市はあと百人余りで二十万人目の市民を迎えようとしている。地方の中核都市とし

る地下鉄を… 市内を一周す

思います。 ▽ 地上を有効に使うために地下 めに次のような事をしてみたいと みんなが楽しく豊かにくらすた (旭小学校四年)

たちが美しい音楽などが聞けるよ る。学校の行き帰り、公園でのん す。地上は幅の広い道路をつくり 術をつくって工場や商店をうつ を走ったり歩いたりするより安全 ▽ 平塚市を一周する地下鉄をつ うな広場をつくる。みんなの心が びりとすごしたり、おつとめの人 緑地を多くして公園、住宅をつく のんびりとして、やさしくなる。 くる、目的地に早くつくし、地上 ž, わたしが市長

▽ 終末しょり場をたくさんつく ▽ 恵まれない子に、愛の手をさ る。しょり場でせいけつにして川 ▽ 救急病院をたくさん作り、い る。一けん一けん水洗トイレにすしのべる。 になったら… (大野小学校五年) 学野女恵子さん

400

だからだ。

▽ これ以上自然をこわずような する。 つでも手あてが受けられるように 思う。 テレビで勉強

力し、明るい街にしてみせる。 住みたくなるように、みんなと協校テレビ局を作り、はくたちは、 、具をふやす。だれもが、との街に ら、一つは、平塚市の中心に、学 くたちの吉沢は、昔の道が曲がり ▽ 学校ごとに、プールを作り遊 ばいにする。 ☆ 公園を数多く作り、緑でいっ 寒にいて、テレビで勉強をする。

地下に商店街を作り、その中に駅心とに止まる列車も走らせる。 (金田小学校三年) いで走る列車を作り、もう一つは の駅にも止まらない、二十分ぐら 局に聞こえるようにする。 二つめは、東京ー平塚間に、どれに歩かなければならない。 市にしてほしい。 通れる、道路をつくり、すみよい 市全体が歩行者も、車も安全に

昭和52年1月15日

てきなのだ。同崎のためだけでな と見るだけですごくほっとする。 は広い緑のじゅうたん。春はせり 問から南のこま山まで、<br />
寮から秋 平塚全体の公園にしたい。岡崎の

毎日見慣れていてもこんなにす

つみ。勉強で疲れた時などちょっ

自動車を贈る 一台ずつ電気

今井 俊文君

A SAR

20

0

咲く花だんもほしい。体力をつけ くさんの木があって、一年中花の

はこの文句、昭和二十七年に 制定した平塚市歌の一節。 あやなす…」ようにしたい。実

10-R 

でなく、自然の緑のほんとうの遊くさんのロボットを配ちさせ、活

多い。僕の夢は、動物圏や遊び道

るなど、二十万都市は財政的

ないかと考える。そばには交通機

わたしたちの平塚を「鎚の音 されそうだいいずれにしても な面で苦しい立場を余儀なく

力みなぎり 人の波 街を

勝君

く、市会体のためにも残しておと
公園やデパートを作る。地上には
コンクリートのビルを造ってい し、公害もなくなる。ぼくたちは んな平塚にならないかと、ほくは それにのって遊びに出かける。そは、平塚をせおって立つりっぱな れば、ガンリンがせつやくできる ずつ電気自動車をくばる。そうす を作る。また、みんなの家に一台 つなぎ、金田小学校前あたりに駅 モノレールを作る。平塚と奏野をる。自然をこわすことは、動物も がり、大切にしながら大人になれ 手製のものがよい。動物をかわい 作ってあげたい。子どもが作った できないので小学校に飼育小屋を はめつさせる。そんなことは賛成 人間になると思うからだ。

red estes

Janes JoC \*Q.

広い道路を 五十嵐 謙司君

466

先生のしつ問に答えると、テレビ もしぼくが、平塚市長になったれて、道路が整備されている。ほ (神田小学校四年) 市川、廣明君 ために軍の行列となってしまう。 びに、すりかえができない。その くねり、バスや、ダンプが通るた 歩行者は、自動車のボディすれす 平板の街は、駅に近くなるにつ (清沢小学校五年)

下水をつくる

せん。だから庭のすみに、マンホーたくさんいると思います。わたしーきないような広い広い土地がほし 場が出すよごれたけむりや自動車 ールが埋めてあります。 わたしの家では、下水がありまずつします。まだ街っている人がったくさん。自由に佐り回れてあや川のそうじをするロボット。丁 (豊田小学校三年) 木川由美子さん が市長になったら下水道を作ってい。人が植えつけた木でなく、花のはい気ガスをすうロボット。た。具のたくさんある広い公園が作れ 使えません。せんたくは毎日少しンクリートで造った遊び道具はも おふろに入る時に、あまりお傷が で適へ流れてしまいます。だから
う自然をこわさないでほしい。ず それもこのごろ水がへらないのぜいたくな遊び場もいらない。も

駅から、家までは、高かせんにし 私が市長になったら、市内に本 自由の本屋を (相模小学校六年) 金子志寿枝さん

エアカーで、いき言する。



のある市にしたいと思います。と れもが、毎日を楽しく過ごせる緑 ぼくがもし市長になったら、だ (金目小学校六年) 熊澤 昌義君 ます。この様な本屋が市内に一件 でもできれば、それを真似て、 きになる人々がふえてくると思い 紹介してくれたりすれば、本を好 私たちに本の説明をしてくれたり 本屋のことです。また、店の人が 本屋、梅子をおいて自由に読める 屋を含むしたい。本屋といっても みんなが自由に立ち読みできる

手作りの市を

政治への自覚

もっと広い遊び場がほしい。」ブ

くると思います。

てい無理な話。ですから市民一人 市長のぼく一人の手で立派な市に は言うものの、市は市民の一人一

一人が平塚を、自分たちのふるさ

しょうなどといってもそれはとう 人が作り上げていくもの。それを

ではないだろうか。 ろう。それは「市民としての自覚」 はずかしくない市民とはなんだのあたらない広場が…。 私が思うには、市政はなにも市 (真士小学校六年) ランコやすべり台、遊びの子に球

上げてやっていきたい。 とだど思うような市の政治をとり

自然を大切に

人間は、自然をこわし、冷たい

(城島小学校五年)

長や市会議員が行うだけでなく、 と思う。しかし参加するにはそれし、こうがいのないすみよい平様 市民も参加しているのではないか 私が市長になったら、緑をる きれいな空に

なりの自覚と責任感が必要だ。市にします。今、私は緑の多い土屋 (土屋小学校四年) 佐藤 章子さん

れる。緑のある広い遊び場、これ ぼくは平塚を立派な建物だけの町 があってもすぐ家が建ってしまう あっても約束が多すざる、あき地 きれいな空気やいこいを与えてく にしたくない。緑はわたしたちに

がぼくの理想だ。 遊び場はいや コンクリート

ことがない。 このごろ、私は草の中で遊んだ (衛士見小学校六年) 山野辺 変子さん にする。

っと残しておいてほしい、鉄やコ 総がないのだ。りっぱな公園も ットを作る、町のゴミを食べ、海 ぼくは、工作がすきだからロボ 中をきれいに ロボットで街 (松が丘小学校四年) 小川 滝三郎君

民全員が政治参加の自覚をもち一 生けん命努力をすれば、もっとよ い平塚になることだろう。 広場がほし 野球のできる 「伊本君遊ばうよ。」とグロー

「自由の本屋」がたくさんできてしに通る車で球があっちこちへ行 もはもっとそえるだろう。「ああています。 道路にでてしまった。ひっきりな やっと入れてもらい球を打ったら 関は野球をする友達でいっぱいだ きあぶなくて取れない。 ブを持った发達が来た。八幡山公 二十万都市をめざす平塚、子ど に住んでいます。

び場がほしい。

緑の多いすみよい平壌市にしたい と思っています。 緑のある広場

緑のある公園がほしい。公園が (中原小学校六年) 梶山 徽君 ングコースを

や、広いプロの来る平塚球場を造 自動車がある建物をつくってみた ったらいい。いろいろな、世界の や、水中サイクリングコースを造 る。馬入川と海に水中レストラン すごく長いサイクリングコース (松原小学校五年) 石塚 勇一君

い。自然の中に動物をはなしがい 様にしたい。 なくなると思う。「ほんとうに縁 なれば、きっと公害や交通事故も ってくる美しい自然の多い平塚に る。小鳥や、虫、生きものが築ま はいいなあ・・」そんな緑の多い平

い。僕たちの学校も運動場は思い 平塚市には、広い遊び場が少 広い公園を (横内小学校三年) 市場 たつや君

ットの腹から出てくる。「バンザ ームランだと小さなカップがロボ

(崇善小学校三年) 伊本 淳平君 自由。本學

むりが、風に流されて空をおおっ でしょう。光化学スモッグはぜんたく地や道路ばかりで遊び場があ えんとつから、もくもくと無いけ あれが、光化学スモッグのもと たまに用事で町へ出ると丁場の わたしの家のまわりは、じゅう 横断歩道を

(花水小学校三年)

人工芝野球場

諸星 晶子さん

のもほしい。また、プロ野球が見ら

れる野球場も建設してもらいたい るアスレチックコースのようなも の中には、ぼくたちが自由に使え ようなものを建設してほしい。そ

より四人ふやして四十四人と

法律上、どのような変化があ

そくなどをおこすもとだから、そりません。だから、わたしは、遊 れをなくし、空気を含れいにしてび場がほしいと思っていました。 す。わたしがよく、なでしこ原の それから、交通のこともありま

が平で人工しばが植えてあり、 のよい野球場がほしい。グランド

の地区ごとに福祉事務所を設

「条例で福祉地区を設け、そ

諸都市でも直ちに福祉事務所 置することができる」と規定

されている。もっとも、先輩

今の海岸公園に、広くてしせつ

で待たなければならない
▼次

(港小学校四年)

山田 浩三君

結果ということなので昭和五

十五年十月以降の選挙の日ま

宮報で公示された国勢調査の することができる。ただし、 では、市議会議員の定数を今 いてみた▼まず、地方自治法 るのだろうか、大法全書を開 して少なくない市民を抱えて

歩道も、つくってほしいと思いま のです。だから、わたしは横だん 方へ行くと、横だん歩道が少ない 水中サイクリ うと、ひどいめにあわされる。 にはん断する。ロボットにさから く。るいしんはロボットでかく実 動水まぎもある、夜は照明灯がつ

イ」そんな野球場がほしい。 美しい自然を

豊かにし、ゆとりを与えてくれ 平塚にしたい。緑は、人々の心を 僕は、公園を沢山作り緑の多い (八幡小学校四年) 津田 裕康君

を複数にしているところは少

っきり使えない。すみで遊ぶ事が いる。これなどは生鮮食料品 消防力の強化を図る必要があ ないものの一つだ♥その他、 でもぜひ実現しなければなら などの流通円滑化を図る意味 けて中央卸売市場を開設する 法では「農林大臣の認可を受 ないようだ♥また、卸売市場 ことができる」ことになって

豊かな住みよい町にするだろう。 動させる。きっと平塚を発展させ

コースの設置 アスレチック (南原小学校五年) 胸谷

ところで、二十万人という決 りとしてうれしい気がする▼ らないが、やはり市民のひと が立ち遅れてしま かりがふえて行政 ってはなんにもな 市となる。人口は

ると、市民が集って運動ができる

平塚市とよその市をくらべてみ

(20万都市)

級市が二十万人都